

連珠っておもしろい

九段 河村典彦

●第49回● フクシマ

ドイツから見た大震災、原発事故のその後の様子をお伝えしよう。やはり原発事故の衝撃は大きかった。ドイツでは原発は廃止方向となったが、結局、足りない分はフランスから買うようである。そして、フランスは日本以上の原発国。これでは本当に廃止する意味があるのか？と思わず突っ込んでしまう内容である。そして事故の象徴が「フクシマ」という言葉である。大阪は知らなくても今や誰もがフクシマを知っている。そしてそれは非常に悪い意味だ。日本で言えば「チェルノブイリ」と同じ意味だと思っいいい。つまり、日本人が「チェルノブイリ」という言葉で浮かぶイメージとドイツ人が「フクシマ」

という言葉で浮かぶイメージが同じだということだ。フクシマ出身です、ともしドイツ人に言おうものならどんな反応が返って来るかわからない。

もう一つ有名になった言葉が「テプコ」。東京電力のことである。CNNなどを見てみると、東電はテプコと称されている。私は連日新聞やネットニュースを見ていたので分かってはいるが、同僚のドイツ人も「テプコの社長が辞めたって？」とすかさず言ってきた。政府とテプコの対応が非常に悪かったというのはどうやら共通認識のようである。

そう言えば私は学生時代「放射線衛生工学」なる講座を勉強し、熊取にある原子炉も見学し、会社に入ってから「放射線取扱主任者2種」という免許を取得し、そのために東海村まで行ったことがある。それなのにたいしたことが言えな

いのが情けない。

そうは言うものの、東電、政府の「絶対安全」という言葉が大体明らかな嘘だ。

「危険なもの」という認識で考えれば、安全に対する考え方も、非常時への備えも違っていただろう。そもそもこの世の中に「絶対」はない。あるとすれば四ノビを止める時ぐらいである。

2度目のロンドン・パリ

5月は日本はGWだったと思うが、ヨーロッパにはそんな休みなど存在しない。日本は休みでいいなくと恨めしそうに毎日会社に行っていた。せめて1日でも休みたい、と思って5月6日から3日間、エストニアに行ってきた。その様子は近々連珠世界に掲載されると思うが、写真をRIFのHPにブログとして載せておいたのでそちらも見てください。そして5月中旬から仕事で2度目のロンドンとパリに行く機会を得た。残

念ながら毎日移動でしかも連日遅くまで調査をしていたのでほとんど観光をしていない。そんな中、唯一凱旋門だけは行きたいと思っ少くない時間を割いて見に行った。写真を載せておくので雰囲気だけ味わってください。

<パリと言えば凱旋門！>



そして最近では出張や旅行に行った後に泊まったホテルの評価をするのがマイブームになっっている。もともと宿を探すのにトリップアドバイザーから初めて来る人にと

つては何も分からないだろうな」と思い、体験談を含め評価を日本語で残すことにした。欧州に住んでいる日本人は少ないと思うので、日本語で評価を残すのは日本のためにもなるだろうと思った次第である。だから最近ではホテルに泊まる際には必ず写真を撮るようになっている。こうやって少しずつ増やしていけば、自分の足跡も残っていく。さて、帰国までにいくつ投稿できるだろうか？

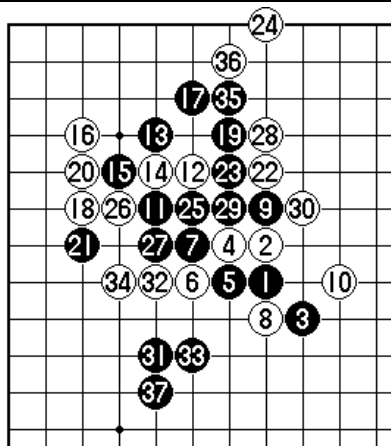
そして今年の夏休みはスウェーデンに行くことができそうだな。これも休みの少なさの裏返しで、自分の好きな期間でちよつとした夏休みを取ることができたらだ。ドイツ人は平気で2週間の休みを取るが、日本人ではなかなか難しい。しかし、何とか9日間の休みをもらって、フースクバーナで行われる世界戦に参加する予定である。個人シ

ドでのQT参加ができるかどうか不安だったが（昨年負けすぎて一気にレーティングが低下）、滑り込みセーフのようだ。すでに飛行機のチケットは押さえたのだが、イエテボリまでの往復で200ユーロかからないのはびつくりした。日本からだと安くても15万ぐらいかかると思うので、2万円少々で行けるのはありがたい。そして何より飛行時間が2時間以下であるのが嬉しい。日本からのメンバーは来るだけで疲れてしまなハンデである。

私個人の目標は大きなく、予選突破である。強豪が出場すると思うので、QTを突破できるかはわからない。でも全力で戦って久しぶりの世界戦を楽しみたいと思う。

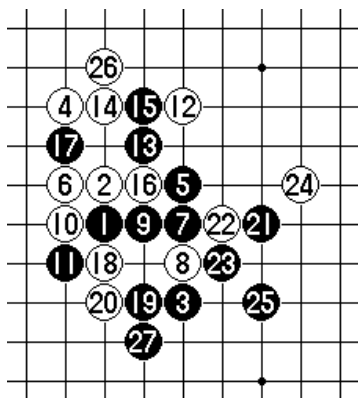
そこで問題は作戦なのだが、これと言った作戦がないのがつらい。浦月・花月

や峡溪月の流行は何とか押さえたいと思っているが、それ以外の自分独自の作戦をいかに仕込むかが勝負だろう。それでは、最近の掲示板連珠からご紹介しよう。



白は「H.S」という強い人である。丘月なら昔の知識が生きてくる。黒17に白18はダメで、黒19で牽制していいはずだ。ただし、その後の白の粘りはさすがで、白24と止めたのは後で28と止めた時に剣先にしようという手である。黒35を伸ばさない、白に四ノビで先

手を取られる。黒37で潔く投了してくれた。次はソーソロフ10ルールでの一戦。相手のmmはとても強い。（アイボ君によるとタラニコフらしい）



白4までで七題と言われどもさっぱりわからない。白を取って白12を見つけた時はやった！と思ったが、黒17に止められると次の攻めがない。下手に止めると黒に逆転の四追いがいろいろ残るからである。泣く泣く白18から止めに行つたが、黒25が強烈な含み。これで勝負あった。